

ヤマハ製シアターラックシステムYRS-1000用 壁寄せ金具 YTS-V1000

本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本製品はヤマハ製シアターラックシステムYRS-1000用壁寄せ金具です。

本製品は、下記の取り付けピッチに合うテレビを設置することが可能です。
※下記寸法に合う場合でも、テレビ背面に出っ張りのあるもの、通気口を塞ぐものなどは、使用できませんので、テレビの取扱説明書をよく確認のうえご使用ください。
また、47V型相当のテレビを対象にしていますので、それ以上のサイズ・重量のテレビは使用しないでください。

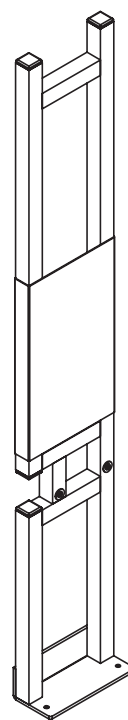
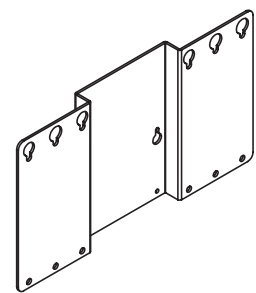




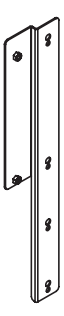
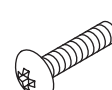


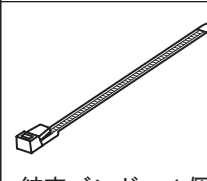
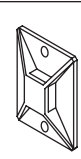


取り付け可能ピッチ：

200×200、300×200、300×300、300×400、400×200、400×300、400×400、500×200 (mm)

はじめに

- 壁寄せ金具の設置には、確実な作業が必要となりますので、安全性に十分配慮して確実な設置を行ってください。組み立て、設置の際にはこの設置説明書をよくご覧のうえ、作業を行ってください。組み立て、設置や取り扱い不備による事故、損傷については当社では責任を負いません。
- 本金具は指定されたところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を必ずおこなってください。
- お客様の安全のため設置場所の強度には、テレビ、ラックおよび壁寄せ金具の荷重に耐えるよう十分注意のうえ、設置をお願いいたします。
- 各取り付けに際しては、必ず2人以上で行ってください。
- 設置説明書で指定されているねじや固定具は全数確実に取り付けてください。
- この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と壁寄せ金具の組み立てかた、設置について説明しています。この設置説明書とテレビ・ラックの取扱説明書を合わせてお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。


部品構成図


 <p>支柱:1個</p>	 <p>テレビ取付金具:1個</p>		 <p>支柱取付ねじA (M6×16):2個</p>	 <p>テレビ取付金具取付ねじ (M5×20):4個</p>	<p>テレビ取付ねじ</p>  <p>(M5×16):4個</p>
	 <p>アタッチメント金具 〈右〉:1個</p>	 <p>アタッチメント金具 〈左〉:各1個</p>	 <p>支柱取付ねじB (M6×35):2個</p>	 <p>アタッチメント金具取付ねじ (M6×16):4個</p>	 <p>(M6×14):4個</p>
			 <p>結束バンド:1個</p>	 <p>タイベース:1個</p>	 <p>(M6×20):4個</p>
				 <p>(M8×20):4個</p>	<p>※使用するテレビによってねじが変わります。</p>


使用上の注意 安全に正しくお使いください


絵表示について


製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような絵表示をしています。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

 ■この記号は注意（警告を含む）を促す内容を示します。

 ■この記号は禁止の行為であることを示します。

 ■この記号は指示の行為であることを示します。


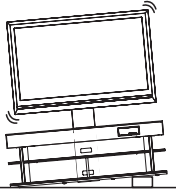
 注意（一般）

 禁止（一般）


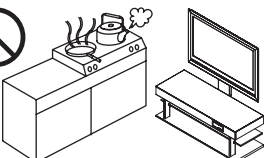
 指示（一般）

安全上のご注意

設置をするとき

 
不安定な場所に設置しない。


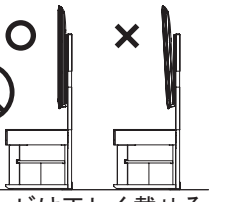
 **警告**  **注意**

 
湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たる場所に設置しない。



 
設置作業は必ず2人以上で行う。

 
通風孔をふさがない。また、周囲に十分に距離をとり、通風を妨げない。

守らないと火災、けがの原因となります。

 
テレビは正しく載せる。


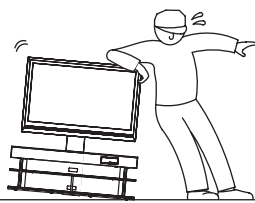
 
頭や顔、手足をぶつける場所に設置しない。

 
転倒防止の処置を行う。


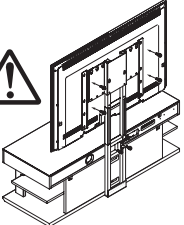
使用をするとき

 
ラックや金具に乗ったり、踏み台がわりに使わない。


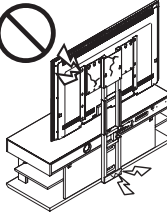
 **警告**  **注意**

 
テレビの角に寄りかかったり、物をのせない。

 
故意に揺らしたり、衝撃を与えない。

 
ネジ止めの箇所はすべてしっかりと締め付ける。

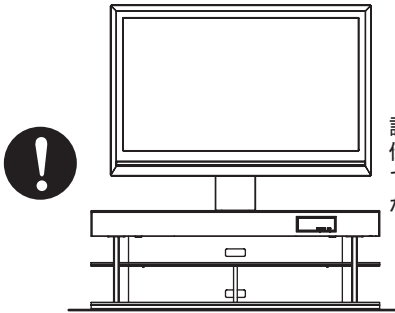
守らないと火災、けがの原因となります。

 
部品を改造しない。また壊れた部品を使わない。

お守りください

テレビラックの設置場所について

- 設置場所は十分な耐荷重強度のある、水平で安定した場所を選んでください。(傾斜面や、水平でない面、カーペット、畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください。)

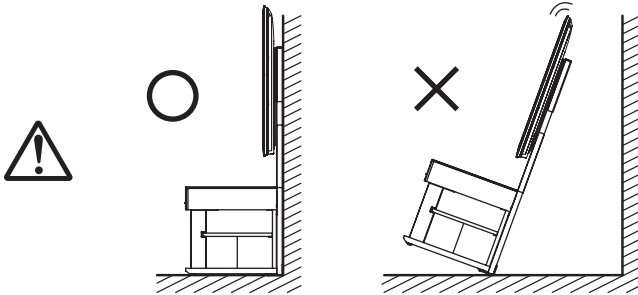


誤った場所へ設置をすると倒れたり、テレビが落下して、けがの原因となることがあります。

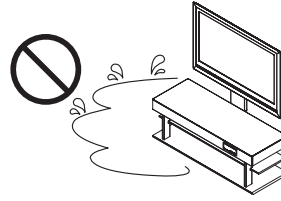
- やむをえずカーペット、畳などの場所へ設置する場合は、ラックの下へ板などを敷き、その上へ設置してください。また、カーペットや畳の上を移動の際は必ず持ち上げて移動させてください。

- 必ず壁に寄せて使用してください。

壁から離して設置をしますと、転倒して、けがの原因となることがあります。

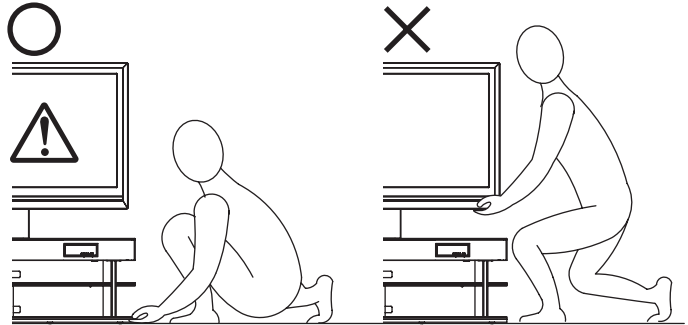


- 濡れた床や、ワックスをかけた床などでは使用しないでください。



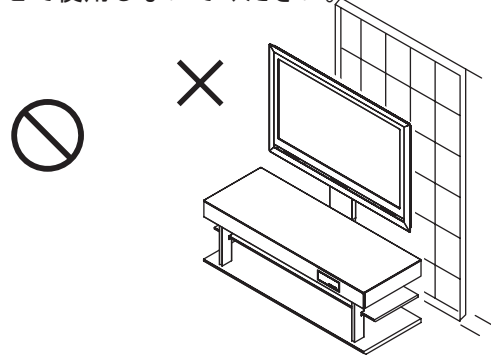
当商品は、そのような場所で使用した際に、まれに床面へ貼り付いてしまうことがあります。

- 移動させるときは、必ず2人以上で持ち上げて移動させてください。また、その際は必ずラックの底板を持って移動してください。



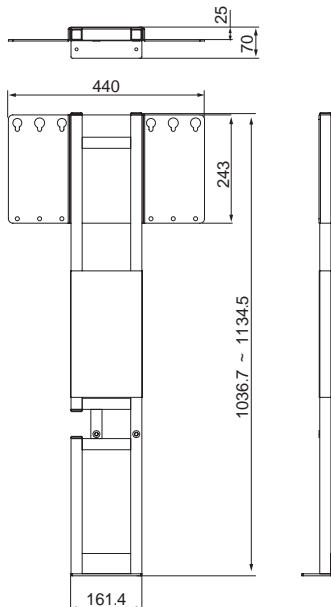
テレビや天板等を持って持ち上げると、ラックや天板が破損する恐れがあります。

- 障子や襖、パーテーション等十分な強度がない場所に寄せて使用しないでください。

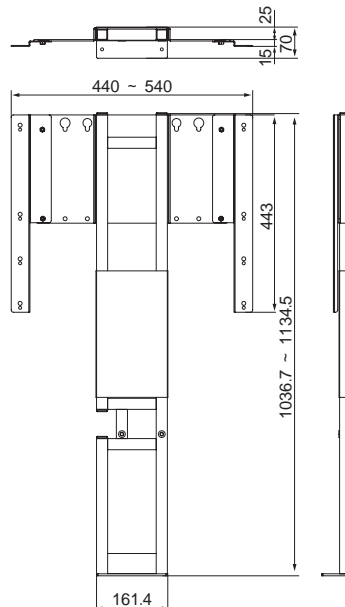


寸法図

テレビ取付金具 + 支柱



テレビ取付金具 + 支柱 + アタッチメント金具



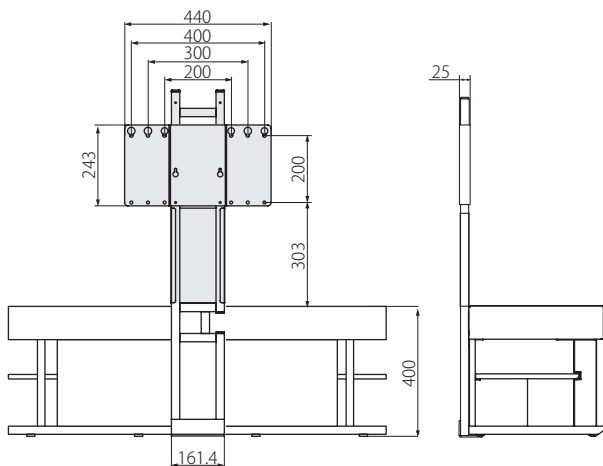
設置の前に 取り付け可能テレビについて

- ◆本製品は、下記の取り付けピッチのテレビを取り付けることが可能です。
ピッチが合う場合でも、通気口を塞ぐもの、背面の引っ張り、取り付け位置によってつかない場合がありますので、設置の前に必ず確認のうえ使用してください。

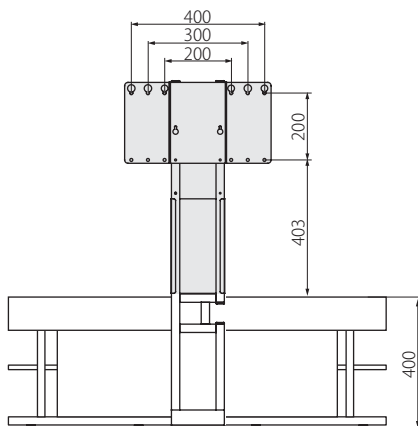
テレビ取付金具のみ使用時

- 200×200、300×200、400×200 の場合
ただし、背面の金具取り付け位置に突起部が無く、金具で通気口を塞がない場合

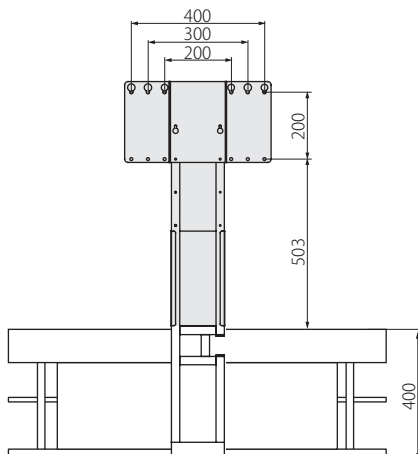
・ テレビ取付金具下段使用時



・ テレビ取付金具中段使用時



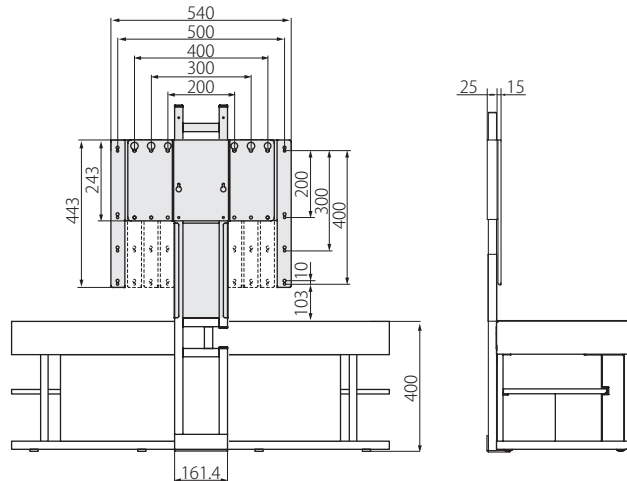
・ テレビ取付金具上段使用時



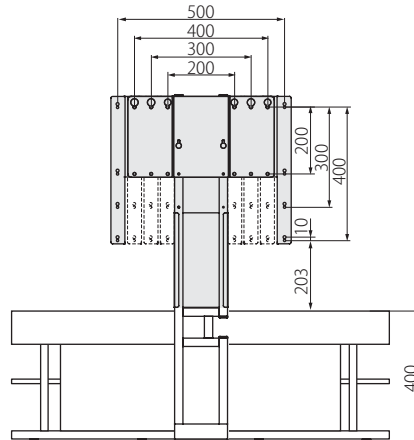
テレビ取付金具+アタッチメント金具使用時

- 300×300、400×200、400×300、400×400、500×200 の場合
また、200×200、300×200、400×200 で背面の金具取り付け位置に突起部、通気口がある場合で、アタッチメント金具取り付けで突起部、通気口を避けられる場合

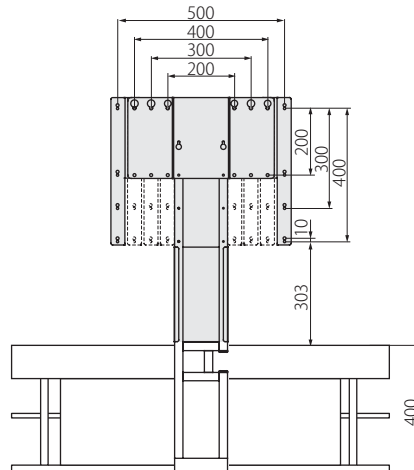
・ テレビ取付金具下段使用時



・ テレビ取付金具中段使用時



・ テレビ取付金具上段使用時



※テレビを取り付けた際にラックの天板にテレビがあたらない位置に取り付けて下さい。

警告 サイズが合わないものを使用しますと、転倒・落下し、故障・けがの原因となることがあります。

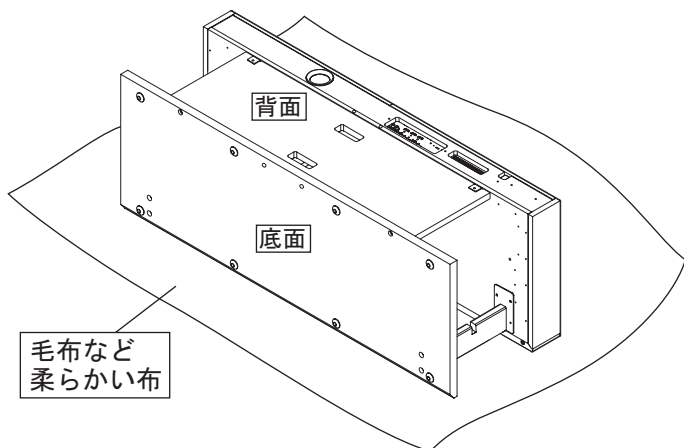
設置方法 ■設置前に⊕ドライバーをご用意ください。

1、ラック (YRS-1000) の正面を下にしてラックを倒して下さい。

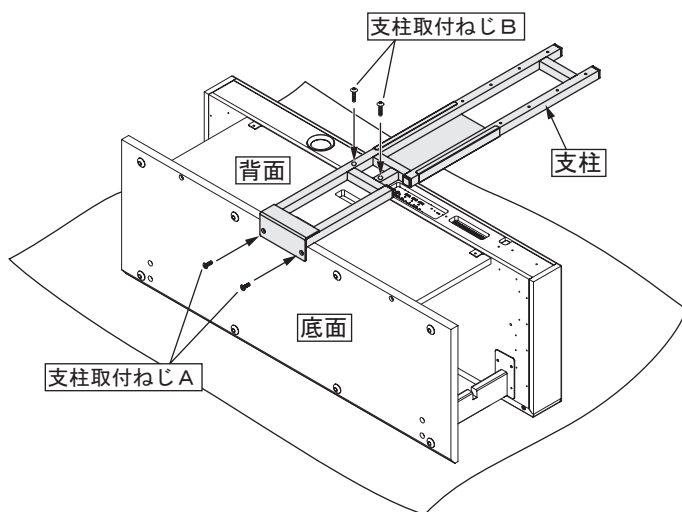
ラックや床面を傷付けないように、毛布など柔らかい布を敷いて作業してください。
ラックを倒す際には、ラックを傷付けたりけがをしないようにご注意ください。



注意 ラックを倒す際は、ラックの天板ガラス・棚板は、はずして作業をしてください。倒した際にはずれて破損やけがの原因となることがあります。



2、ラックに①支柱取付ねじA (M6 x 16) 2本
②支柱取付ねじB (M6 x 35) 2本の順に、支柱を取り付けてください。

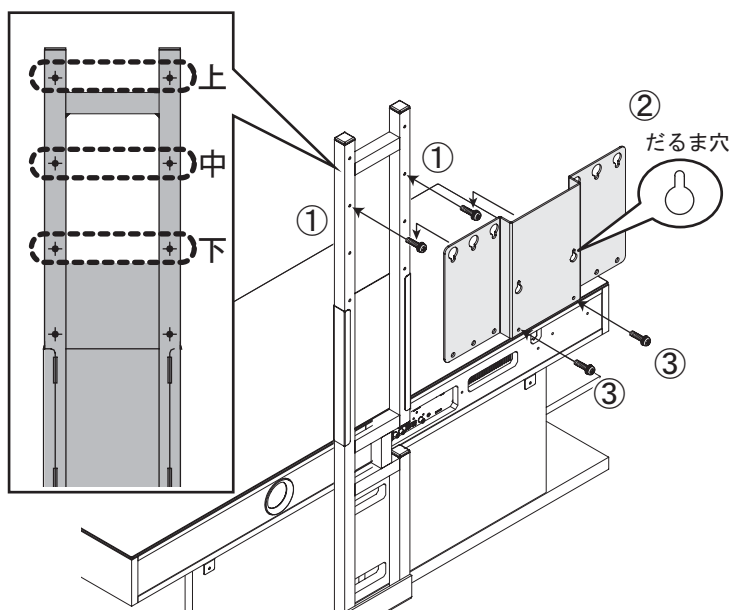


警告 支柱を固定するねじは、必ずしっかりと締め付けてください。締め付けが不十分な場合、支柱が転倒・破損してけがの原因となることがあります。

3、ラックを起し、支柱にテレビ取付金具をテレビ取付金具取付ねじ (M5 x 20) 4本で取り付けてください。

- ①ねじ (2本) を任意のテレビ設置高さに合わせて半分ほど取り付け、仮止めします。
- ②TV取付金具のだるま穴を①のねじに引っ掛けます。
- ③ねじ (2本) をそれぞれしっかりと締め付けます。
- ④最初に①で仮止めたねじをしっかりと締め付けます。

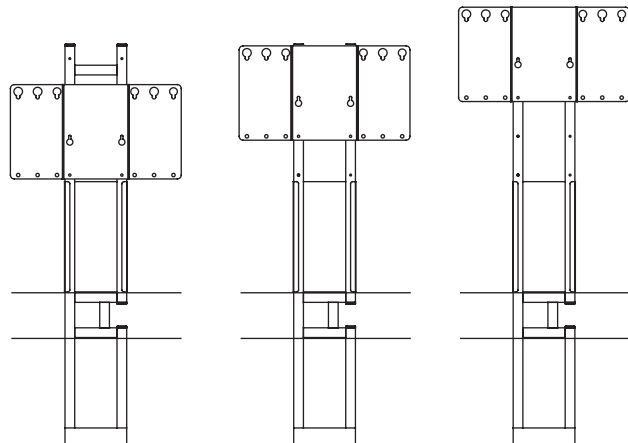
テレビ取付金具の高さは、100mm間隔で3段階選べます。
※テレビによってはラックの天板にあたってしまふ場所がありますので取り付け前に確認してください。



下段設置時

中段設置時

上段設置時



注意 ラックを起す際には、ラックを傷付けたりけがをしないようにご注意ください。



警告 テレビ取付金具を固定するねじは、必ずしっかりと締め付けてください。締め付けが不十分な場合、テレビ取付金具が落下・破損してけがの原因となることがあります。

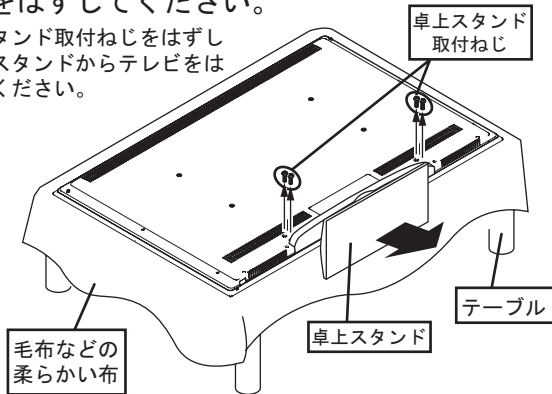


注意 テレビ取付金具は、テレビを取り付けた際に天板にテレビがあたらない位置に取り付けて下さい。あたる場合、テレビ、ラック、金具の破損やけがの原因になります。

◆アタッチメント金具を使用しない場合

- 4、テレビを傷つけないように、水平な場所に柔らかい布などを敷き、その上にテレビの正面（画面側）を下に向けて置いて卓上スタンドからテレビをはずしてください。

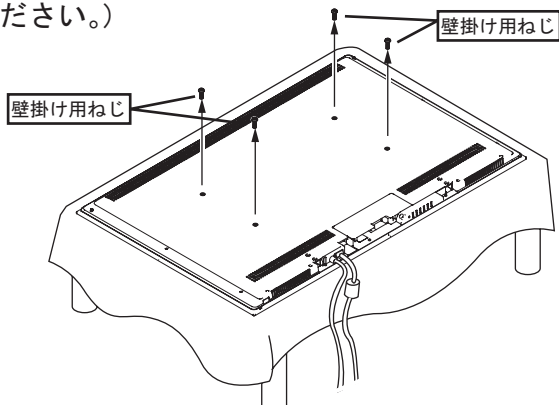
卓上スタンド取付ねじをはずして卓上スタンドからテレビをはずしてください。



注意 テレビによって卓上スタンドのはずし方、ねじの位置、本数、テレビの持ち方が異なります。必ずテレビの取扱説明書をご覧ください。

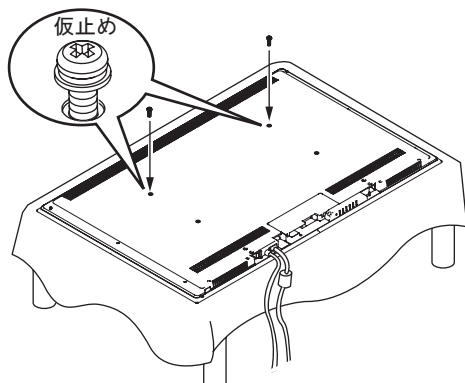
注意 卓上スタンド取付ねじは、再度卓上スタンドを使用する場合、必要となりますので、卓上スタンドと一緒になくさないよう大切に保管してください。

- 5、テレビにケーブル類を配線し、テレビ背面の壁掛け用ねじ4本をはずしてください。（テレビの配線接続はテレビの取扱説明書をご覧ください。）



注意 テレビによってテレビ背面のねじをはずす位置が異なります。必ずテレビの取扱説明書をご覧ください。

- 6、テレビの上側2ヶ所にテレビ取付ねじ2本を半分ほど取り付け、仮止めしてください。



注意

テレビ取付ねじはテレビによってねじのサイズが違いますので確認して取り付けてください。

ねじのサイズ
M5 × 16
M6 × 14
M6 × 20
M8 × 20

注意 テレビ取付ねじのサイズはテレビの取扱説明書の壁に掛ける場合の欄をご確認ください。記載がない場合は、テレビ取付金具をテレビにあわせた状態でねじの径が小さく短いものから順番に手で緩くねじ込んで適合するねじをさがしてください。その際ねじの先端が何かにぶつかる様な感じがある場合は、直ちに手を止めそれ以上ねじ込まないでください。

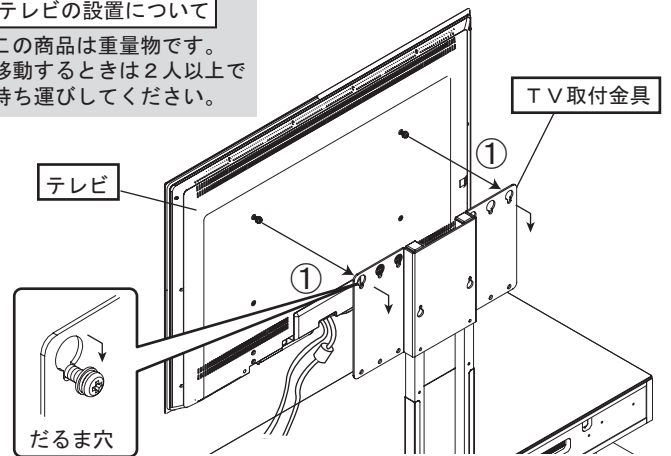
※アタッチメント金具を使用する場合はP8へお進みください

- 7、ラックにテレビを取り付けてください。

①テレビ取付金具のたるま穴に、テレビに仮止めしたテレビ取付ねじを引っ掛めます。

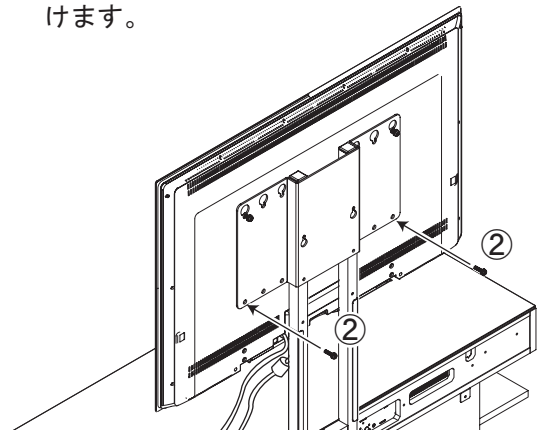
テレビの設置について

この商品は重量物です。移動するときは2人以上で持ち運びしてください。



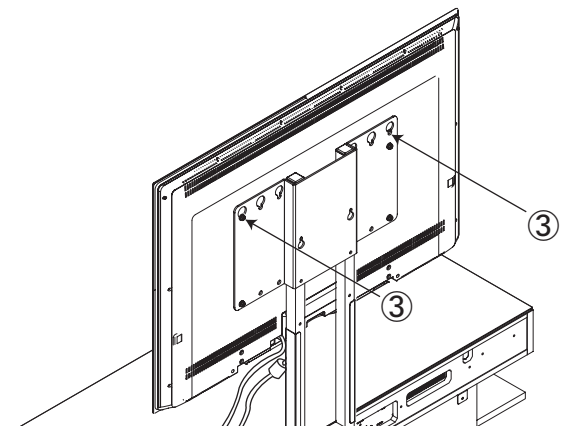
注意 テレビを取り付けする際にはゆっくりとスタンドへ取り付けてください。上から落とすように取り付けしますと金具が変形し、ねじ穴がずれる恐れがあります。

②、テレビ取付ねじ2本でテレビ背面の下側の穴とテレビ取付金具の下側の穴を合わせてテレビが左右水平になっていることを確認し、しっかり締め付けます。



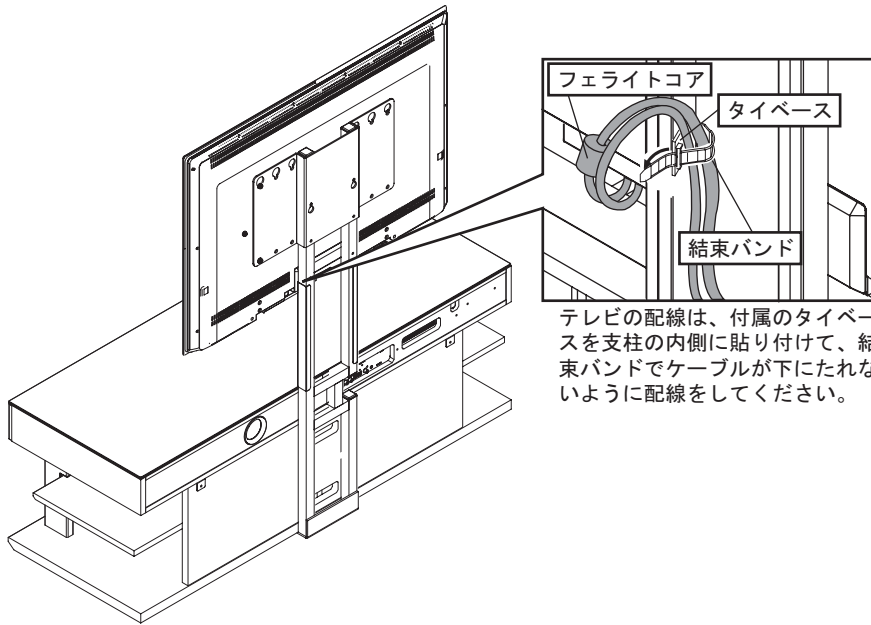
注意 左右ねじ穴が合わない場合やテレビの左右が水平になっていない場合は、テレビを左右へ少し動かして調整ください。

③、①で仮止めしたねじをしっかり締め付けます。



警告 テレビを取り付けたねじの締め付け後、しっかりと締め付けられているか確認してください。締め付けが不十分な場合、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

8、テレビ及びスピーカーラック、収納機器などの配線を行ってください。 (配線接続は各機器の取扱説明書をご覧ください。)



テレビの配線は、付属のタイベースを支柱の内側に貼り付けて、結束バンドでケーブルが下にたれないように配線をしてください。



注意

電源ケーブルのフェライトコアが支柱の後ろにならないように配線してください。ラックを壁に寄せた際に、壁と支柱の間に挟まり、破損のおそれがあります。

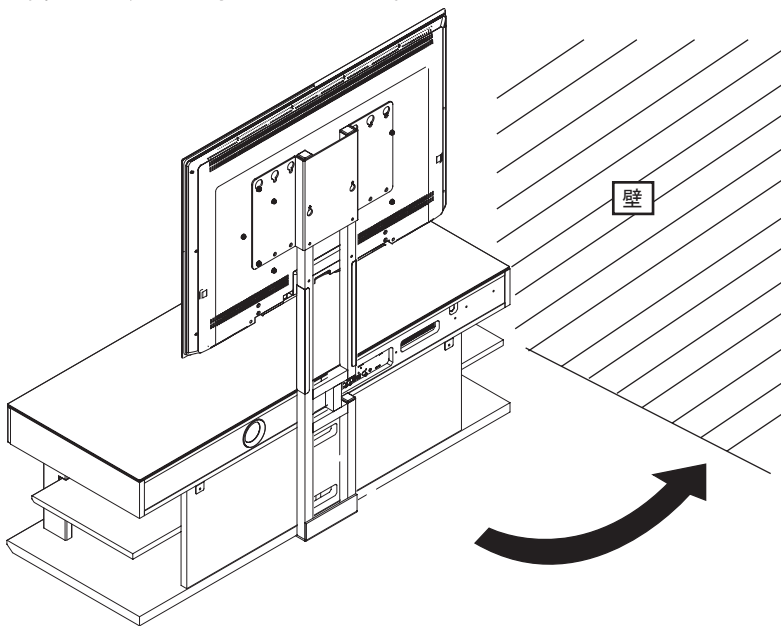


注意

テレビ、収納機器によって接続方法が異なりますので、必ずテレビ、機器類の取扱説明書をご覧ください。

9、全ての設置が完了しましたら、ラックを所定設置場所の壁に寄せてください。

コンセントのケーブルなどを挟み込まない様に確認して、壁に寄せてください。



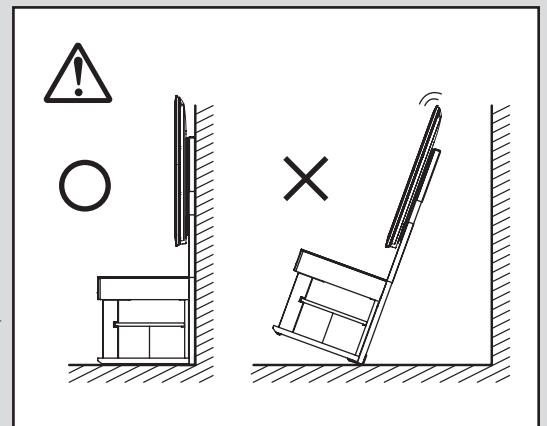
注意

壁に寄せる際は、壁とラックの間にケーブル類を挟まないように注意してください。



警告

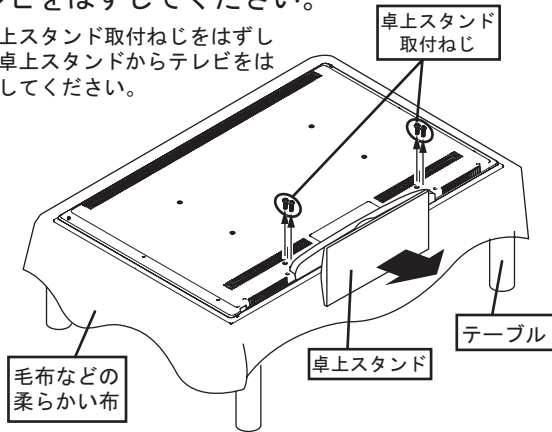
本ラックは必ず壁に寄せて使用してください。壁から離して設置・使用すると、転倒してけがの原因となることがあります。



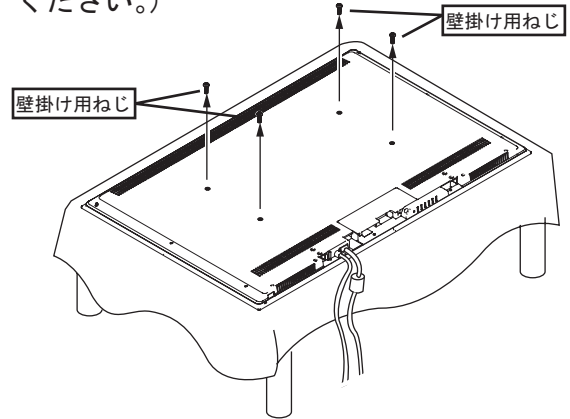
◆アタッチメント金具を使用する場合

- 10、テレビを傷つけないように、水平な場所に柔らかい布などを敷き、その上にテレビの正面（画面側）を下に向けて置いて卓上スタンドからテレビをはずしてください。

卓上スタンド取付ねじをはずして卓上スタンドからテレビをはずしてください。



- 11、テレビにケーブル類を配線し、テレビ背面の壁掛け用ねじ4本をはずしてください。
(テレビの配線接続はテレビの取扱説明書をご覧ください。)



注意 テレビによって卓上スタンドのはずし方、ねじの位置、本数、テレビの持ち方が異なります。必ずテレビの取扱説明書をご覧ください。

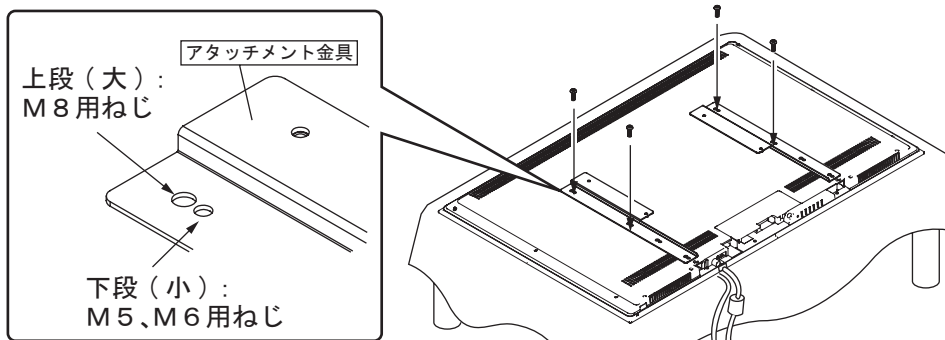


注意 テレビによってテレビ背面のねじをはずす位置が異なります。必ずテレビの取扱説明書をご覧ください。



注意 卓上スタンド取付ねじは、再度卓上スタンドを使用する場合、必要となりますので、卓上スタンドと一緒になくさないよう大切に保管してください。

- 12、アタッチメント金具をテレビ取付ねじ4本で止めてください。



注意 アタッチメント金具取り付けはテレビの垂直方向に平行になるように取り付けてください。平行に取り付けていない場合、支柱に取り付けたとき、傾きの原因になります。



注意 テレビ取付ねじはテレビによってねじのサイズ、取り付け位置が違いますので確認して取り付けてください。間違えて取り付けをしますと、金具が破損し、けがの原因になることがあります。

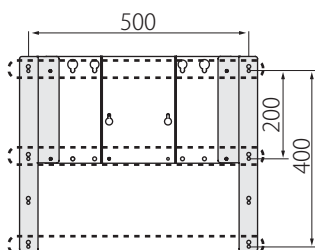
ねじのサイズ	M5 × 16	…	穴サイズ小
	M6 × 14	…	穴サイズ小
	M6 × 20	…	穴サイズ小
	M8 × 20	…	穴サイズ大

テレビ取付ねじのサイズはテレビの取扱説明書の壁に掛ける場合の欄をご確認ください。

記載がない場合は、テレビ取付金具をテレビにあわせた状態でねじの径が小さく短いものから順番に手で緩くねじ込んで、適合するねじをさがしてください。その際ねじの先端が何かにつかる様な感じがある場合は、直ちに手を止めそれ以上ねじ込まないでください。

◆アタッチメント金具 + テレビ取付金具の組み付け位置

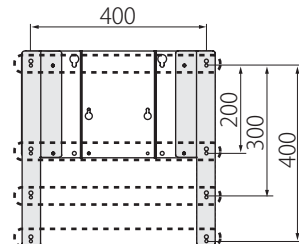
500 × 200 の場合



400 × 200

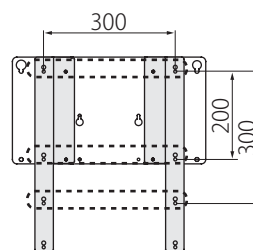
400 × 300

400 × 400 の場合

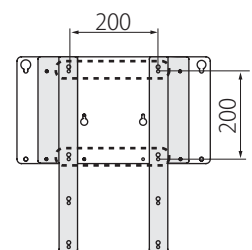


300 × 300

300 × 200 の場合



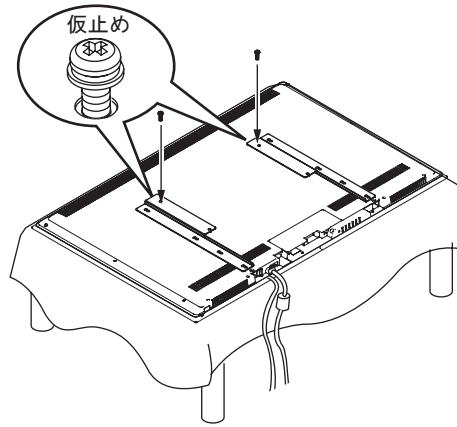
200 × 200 の場合



注意 200 × 200 の場合は、アタッチメント金具を左右入れ替えて取り付けして下さい。

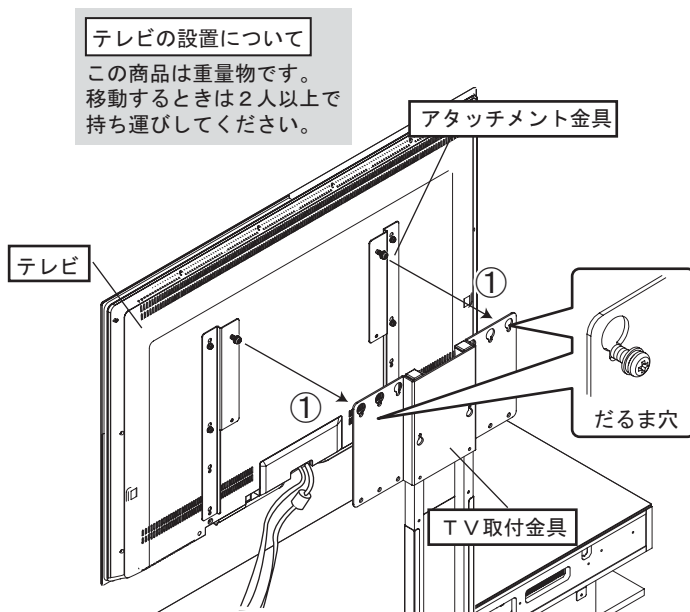
◆アタッチメント金具を使用する場合

- 13、アタッチメント金具上側2ヶ所にアタッチメント金具取付ねじ(6×16)2本を半分ほど取り付け、仮止めしてください。



- 14、ラックにテレビを取り付けてください。

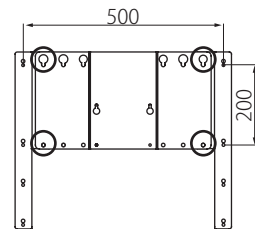
- ① テレビ取付金具のだるま穴に、アタッチメント金具に仮止めしたアタッチメント金具取付ねじを引っ掛けます。



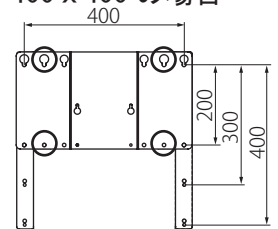
注意 テレビを取り付けする際にはゆっくりとスタンドへ取り付けてください。上から落とすように取り付けますと金具が変形し、ねじ穴がずれる恐れがあります。

◆テレビ取付金具のねじ止め位置

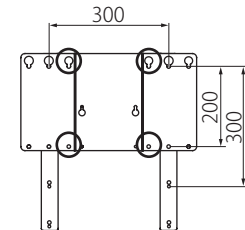
500×200の場合



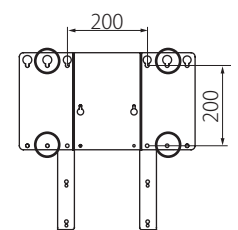
400×200
400×300
400×400の場合



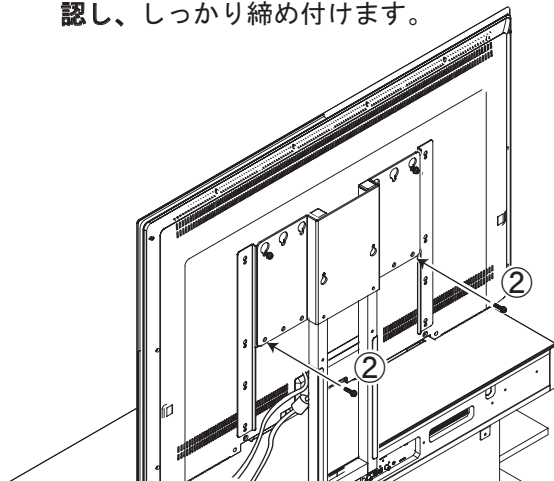
300×300
300×200の場合



200×200の場合

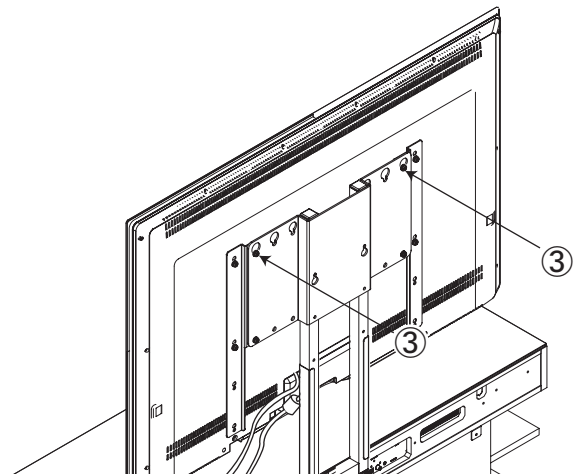


- ②、アタッチメント金具取付ねじ2本でアタッチメント金具の下側の穴とテレビ取付金具の下側の穴を合わせてテレビが左右水平になっていることを確認し、しっかり締め付けます。



注意 左右ねじ穴が合わない場合やテレビの左右が水平になっていない場合は、テレビを左右へ少し動かして調整してください。

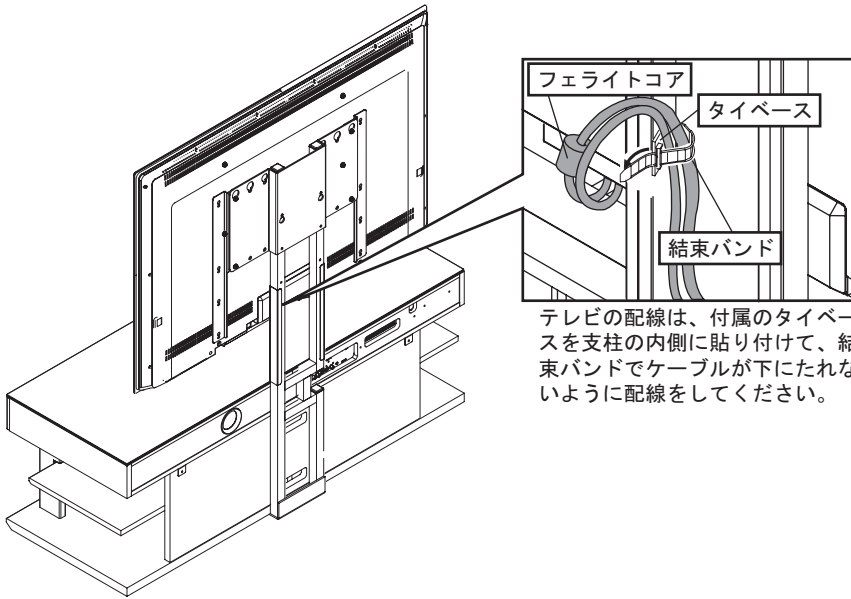
- ③、①で仮止めしたねじをしっかり締め付けます。



警告 テレビを取り付けたねじの締め付け後、しっかりと締め付けられているか確認してください。締め付けが不十分な場合、倒れたり、破損しつてけの原因となることがあります。

◆アタッチメント金具を使用する場合

- 15、テレビ及びスピーカーラック、収納機器などの配線を行ってください。
(配線接続は各機器の取扱説明書をご覧ください。)



テレビの配線は、付属のタイベースを支柱の内側に貼り付けて、結束バンドでケーブルが下にたれないように配線をしてください。



注意

電源ケーブルのフェライトコアが支柱の後ろにならないように配線してください。ラックを壁に寄せた際に、壁と支柱の間に挟まり、破損のおそれがあります。

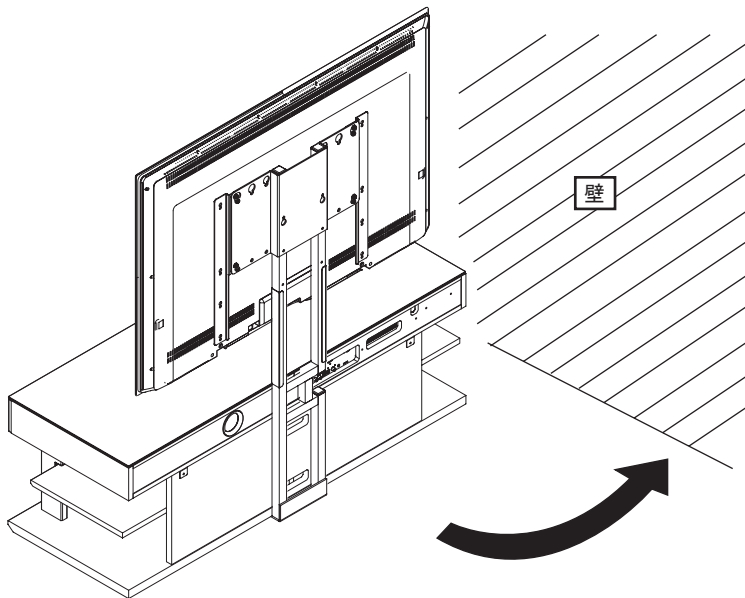


注意

テレビ、収納機器によって接続方法が異なりますので、必ずテレビ、機器類の取扱説明書をご覧ください。

- 16、全ての設置が完了しましたら、ラックを所定設置場所の壁に寄せてください。

コンセントのケーブルなどを挟み込まない様に確認して、壁に寄せてください。



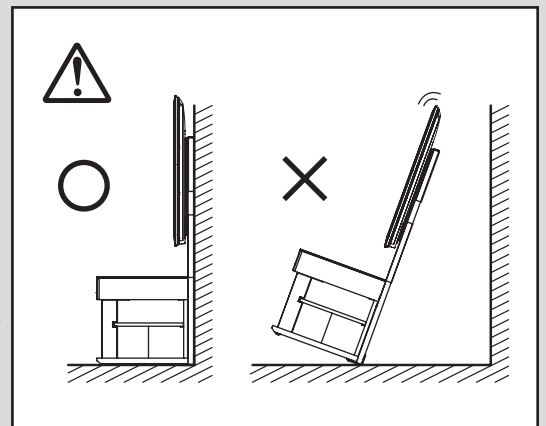
注意

壁に寄せる際は、壁とラックの間にケーブル類を挟まないように注意してください。



警告

本ラックは必ず壁に寄せて使用してください。壁から離して設置・使用すると、転倒してけがの原因となることがあります。

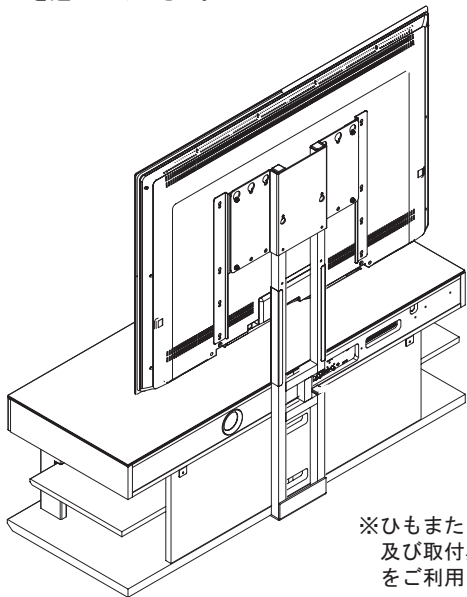


転倒防止について

ラック設置時の転倒防止について

本ラックは大きな地震の際には倒れる場合があります。必ず転倒防止をおこなってください。
(ラックの取扱説明書も合わせてご覧ください。)

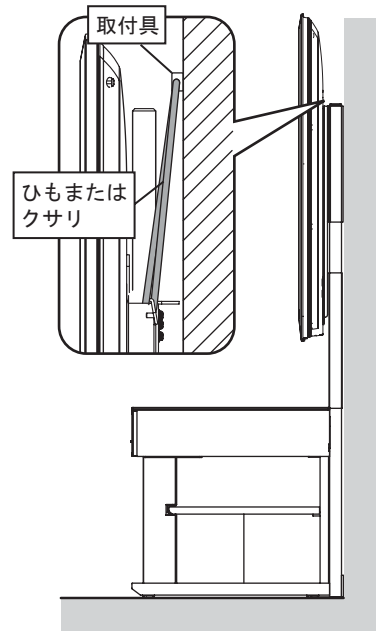
- 1、テレビ背面のTV取付金具を固定するネジ穴等（取り付けるテレビによってあいている位置が違います）を利用して市販のひもまたはクサリ等を通してください。



※ひもまたはクサリ、及び取付具は市販品をご利用ください。

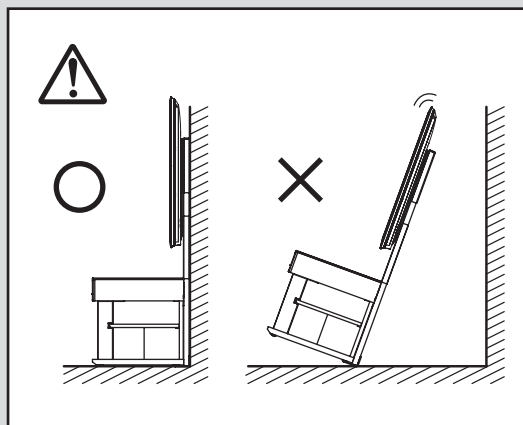
- 2、①ラックを壁に寄せる前に、あらかじめ、市販の取付具を壁に取付けておいてください。

- ②確実に支持できる壁や柱などにしっかりと固定してください。



警告

本ラックは安定したところに据え付けてください。また、必ず壁に寄せて設置し、転倒防止の処置を行なってください。転倒防止処置がない場合、本ラックが転倒し、けがや故障の原因となることがあります。



使用上のご注意

- 高温にならない場所に置いてください。直射日光が当たるところや、熱器具の近くに置くと塗装面のふくれやはがれ、変色の原因となります。
- 金具にセロハンテープなどの粘着性のものを付着させますと塗装面がはがれることがありますので、付着させないようにご注意ください。
- 汚れは乾いた布でふいてください。汚れがひどい時は水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼりふいてください。なおベンジン、シンナー、家庭用ワックスなどでふくと変質したり、色が落ちる原因となります。

主な仕様

機種名	Y T S-V1000
外形寸法	幅540mm×奥行70mm×高さ1134.5mm
製品質量	7.6kg
耐荷重	45kg

- ヤマハAVラック・製品の機能に関するお問い合わせ
お客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器相談窓口

ナビダイヤル / 0570(011)808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHS・IP電話でのご利用は下記番号におかけください。

TEL 053(460)3409

ご相談受付時間 月曜日～金曜日 10:00～18:00
土曜日 10:00～17:00
(日・祝日及び弊社休日は除く)

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

ヤマハエレクトロニクスマーケティング株式会社

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

- 壁寄せ金具に関するお問い合わせ
部品・修理等に関するお問い合わせは
下記にご連絡ください。

TEL (0538) 67-1666

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
(土・日・祝日及び弊社休日は除く)



株式会社
ドリーム・ワールド

〒438-0203 静岡県磐田市平間1438

- ヤマハ・ホームシアター/オーディオホームページ
<http://www.yamaha.co.jp/audio/>